

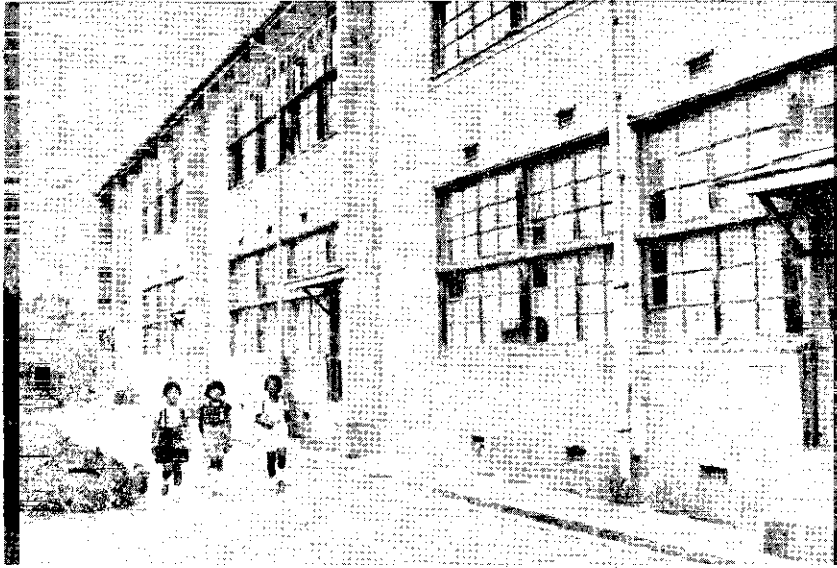
報 告 部  
友 友 部  
育 育 部  
小 小 部  
三 三 部  
島 島 部  
発 報 部  
廣 報 部

臨 時 号

# が ん ば

## 改築が待たれる

### 老 朽 校 舎



## 一日も早い校舎改築を

環境部長 高 原 寿 一

夏休みの整地作業につきま  
しては、私の判断の甘さと連  
絡不十分により、会員の皆様  
方に大変御迷惑をおかけ致し  
ましたが、雨天にもかかわらず  
多数御参加頂き、無事予定  
の作業を進めることが出来ま  
した事に対して心より感謝申  
し上げる次第でございます。  
先般、環境部で視聴覚器材  
及び校舎の点検を実施しまし  
たところ、校舎のいたみが目  
につきました。窓枠よりの雨  
漏り、床板の損傷、体育館横  
の校舎は壁の脱落、雨天には  
教室や廊下に雨もりがしてお  
りました。一応の補修はして  
頂きましたが、木造校舎の雨  
もりは、仕事された方も自信  
はもてないそうです。

次に懸案のトイレ改善の件  
ですが、市当局の話によりま  
すと、校舎改築時に考慮した  
いと、臭いや虫等、  
薬品で処理出来るものは良い  
としても、お釣り（はねかえ  
り）はどうにもなりません。  
子供達はかなり我慢している  
ようです。生理的現象を我慢

する事は苦痛であり、健康上  
も好ましくありません。心身  
共にさわやかな学校生活を送  
られる環境作りこそ、我々大  
人の責任ではないかと存じま  
す。

以上の諸問題解決には、校  
舎改築以外にはないと考えま  
す。承るところでは、市当局  
が教育環境整備三ヶ年計画な  
るものを立案されている由、  
本校にも改築の構想等、意向  
打診があり、校長先生も一応  
の青写真を描いておられるよ  
うです。しかし乍ら、皆様も  
御承知の通り、白山公民館の  
改築等問題もあり、校舎改築  
が年度当初の事業に含まれる  
のが疑問であります。  
いづれにしても、学校だけで  
なく、育友会も取り組まねば  
ならない問題だと思います。  
早期改築の為、先輩諸氏並  
びに御父兄皆様方の御指導と  
御尽力を賜りたく御願ひ申し  
上げます。

※当初改築予定校舎は体育館  
横の木造校舎です。

# 町内懇談会を終えて



## 集は和して 力なり

### 町内育友会を終えて

校長 江島 九香



八月二十一  
日から九月八  
日まで毎夜各  
町内育友会を  
お訪ねする機  
会を得まして、  
いろいろと実  
りのある話し  
合いが出来ま  
したことを心  
より感謝致し  
ております。

### 生活部

### 教養部

### 主催

「子供の健全  
な育成」とい  
う大目標達成  
のために、学  
校と家庭がし  
っかり結びつ  
いて、同じ方向に歩いて行く  
ことが、どれだけ大切なこと  
であるか身を以て知らされま  
した。話題は町内によってい  
くらか違いがありますが、共通のな  
ものを拾ってみますと、先ず

第一に、「遊び」と「こづか  
い」の問題です。  
お母さん達のお話を聞いて感  
じることは、なにか「遊び」  
というのを悪いことをして  
いるように考えているのでは  
なからうかと思えました。  
なかには悪い遊びをしている  
子供も何人かはいるでしょう。  
しかし毎日家にばかりいて勉  
強してる子供が「善」で、遊  
んでばかりいる子供が「悪」  
と始めから決めつけてかかる  
のもどうかと思います。  
一方子供たちの訴えを聞いて  
みると、

- ①「遊びより勉強が大切だ」といって好きな時に遊ばせてくれない。
- ②あの人は乱暴だから遊ぶなと友達を差別する。
- ③本を読んでいると使いにいけという。遊んでくれば「勉強・勉強」という。

なにをやればいいのか解らなくなると親に対する不満をもっているようです。心の不満のあらわれが「ひねくれ」や「ぐず」になるようです。自分の子供をよく理解して心の欲求を上手に指導してあげないと、とてつもないことをやる恐れがあります。注意したものです。遊びは子供の教育にとって大きな意味のある教育方法だと思います。「遊び」は子供にとって「生活」であり「学習」であるのです。よいこと、悪いことにせよ、「ケンカ」するにしても仲よく遊ぶにしても、そこには生きた道徳教育があるのです。遊びの中から、順番を守るとか、約束を守るとか、秩序を重んずるとか、りっぱな道徳を身につけるのです。  
このように遊びを通して子どもは育ってくるわけです。遊びの中から友だちができてくるわけです。なにはともかくよい友だちを持つということ、これは子供にとって誠に幸せなことです。  
次に「こづかい」の与え方の

問題ですが、次の五つのタイプがあるようです。

- ① 必要なものは親が用意するので金は与えない
- ② 要求する時に与える
- ③ 毎日決めた金額を与える
- ④ 週一回
- ⑤ 月一回

ひとりひとりの子供の生活条件によって違うようです。「こづかい」は生活を子どもが自主的、計画的にしていく上でのよい指導のチャンスではないでしょうか。三小の子供たちは金の大切さ、又その金の上手な使い方を案外知らないようです。その為いろいろな生活の乱れをきたしている子供も相当あります。もっと関心を持つべきではないでしょうか。  
集は和して力なり  
親の一人一人の力には限度があります。町内PTAの皆さんが心を寄せ合うということ、目標のもとに努力を惜しまないこと、これは「すばらしい力」になると思います。

## 「バケツの 雨音と授業」

育友会長  
前山 四郎

一学期の低学年の授業参観と懇談会が雨天の中で行なわれました。二年生の教室が木造校舎の二階で多数のお父さん、お母さんがおみえになっておられました。先生が突然廊下に走り出てこられました。どうされたのですかとおたずねいたしましたら、雨漏りがひどいのですよ、とおっしゃって、バケツを三つ四つ手なれた格好で教室内に持ち込まれました。子供さん達は黒板と先生の顔とバケツの雨音とを交互に見くらべながら授業をうけておりました。お父さん、お母さん方も顔を見合わせて、苦笑いをなさっていらっしやいました。これでは雨の日の授業はほとんど進まないのではないかと思えます。又この二階建ての校舎の壁も所々大きく崩れ落ちて、大きく紙がはってあり「さわ

るな」の文字が書いてあります。過日公民館で、白山地区の市長を囲む懇談会の席上、冒頭に三小の木造校舎改築の要望が出されました。また、市教委より学校へ校舎改築の青写真の提出の指示があったと、代議員会の席上校長より話がありました。市教委としては、むこう三年間の計画だそうですが、ぜひとも五十五年度の事業として繰り入れていただきたいものだと思いません。育友会の方々、同窓会の方々、地域の方々、総意により改築を促進し、水洗便所を含んだ三階建の鉄筋の校舎が旧校舎に並び立ち、新校舎からあふれる子供さんの元気な声を聞きたいと思えます。

夏休み行事として、いろいろな事が行なわれましたが、生活部・教養部の方々が計画されました町内懇談会が、新しい行事として八月二日から九月十日まで、ほとんどの町内参加のもとに行なわれました。映画の後、校長先生のユーモアをまじえながらの教育の役目についてのお話、小峰先生の熱のこもった心の養育のお話をお聞きし、先生方と会員

の皆様との懇談に移りました。夏の夜のふけるのも忘れて、熱心にお話し合いになる姿を見て、「育友会の原点は子供さんの健全育成のため、先生と父母が話し合いをし、行動をとるのだ」の言葉を思い出さずにはいられません。先生方のお話、お父さんお母さんのお話しをお聞きしました。三小の中に落着きのない子供さんがおりますが、子供さんの「しつけ」は親がしっかりと責任を持たねばならない。また、地域ぐるみで十分に見まもらねばならないと感じました。(ややもすれば色んな指導者の方にまかせつきりになりがちですが)、この計画を心良く受け入れて下さった校長、小峰先生始め諸先生方に改めてお礼申し上げます。

### 「学校と家庭が一体となつて」

#### 教養部・生活部

八月二十一日から、九月八日まで、各町内を訪問し、子どもをとりまく、色々なことについて、とくに家庭での子どもの様子について、学校と家庭が一体となり取組んで行こ

うというところで計画しました。校長先生の強い希望もあり、また、各先生方も快よく引受けていただきました。その時は各町内の代議員の方々にも会場その他のことについて大変ご迷惑をおかけしたことを思います。

十七日間にわたり、二十町内で開催し、二七七名の参加者がありました。話し合われた問題は数多くあり、大変な収穫があったのではないかと思います。

その内(話し合われた)何点かについて、反省と問題を述べてみたいと思います。

- ◎町内ぐるみでの子どもの指導について
- ◎過保護が多い、そのために遊びを知らないで非行の道に走る
- ◎非行について
  - 1 上級生同級生のおどしによる万引
  - 2 お好み焼屋やゲームセンターなどへの出入り
  - 3 地区にたまり場になっていいる所がある
  - 4 お金の貸し借りしている子どもがいる
  - 5 こずかいの与え方と金額について、子どもは金持である、こずかいの与えすぎではないか

いかがですか、自分の家の子どもだけは大丈夫と思われていませんか？今はほとんど子どもが非行に走る可能性をもっているといわれます。

◎雨ふりの集団登校と交通指導をしたらどうか

◎運動会について

もっと内容的におもしろくまた、子どもクラブの対抗リレーを入れてほしい

◎校舎改築について

校舎改築が計画され、青写真ができてつづつあるようです。一日も早く実現するよう促進していきたいものです。その他、学校に対する要望等が多く出されました。学校で善処くださるようお願いいたします。

以上、要点だけ記してみました。七百余名の会員中ほとんどの方が参加くださったのではないかと思います。色々の差支えで参加出来なかった方もあるかと思いますが、今日色々な問題行動をする子どもが多い時、学校・家庭が一体となつて、よりよい子どもの生活ができるよう、町内ぐるみで取組みをして下さるようお願いいたします。

### 「来年は 浴衣がけで」

靈南町代議員 伊藤 季彦

いろんな思いで過ごした事であろう四十日間の夏休み。今年の夏休みは自分にとっても充実した夏休みであった。勤務中と就寝時間以外はほとんど町内の子供達と過ごした。その夏休みも終った九月二日町内訪問をうけた。連絡の手違いで当日になり会場を変更し、その連絡をする為開催直前に全戸をまわったため、出席者は多くなつたと思う。

所が直前になり雨、風おまけに雷まで鳴り出して校長先生初め皆さんを歓迎した。映画はマンガでなく子供達は少々不満顔。子供達が帰って懇談会を開催。

校長先生の気さくな話に会場も少々やわらいだ。担任の先生の子供達のアンケートが発表された時は少々どよめきが起きた「まさか」「自分の子供は」……等

意見も最初は出にくかったがその内、ポツリポツリその中から、二年生以下の自転車は



禁止されているが、学校に行っていない子供が乗っているので「〇〇ちゃんは乗っているのに」と不満をいう。当然だろう、これは市内全保育園、幼稚園に協力してもらい、又町内でついでにする必要がある。公園（霊丘）内の自転車車の通行については危険が多すぎる。ゲーム中はゲームを見ながら運転する人が多い、スピードの出すぎ等あげられる文字によるスピード制限には限度がある、路面に凹凸をつけるなど対策が必要。

その他、こづかいの事、運動会の事、校舎の改築の事など、いろんな意見が問題提起され、懇談も有意義のうち終了した。

町内三十九戸の内二十二戸が出席（五十六％）内お父さん六名、お母さん十六名。来年は半々くらいになればと思う。

最後に、校長先生や育友会長さん達も、ネクタイ・背広はやめて、出来ればユカタがけでおいで下さい。

おつかれさまでした。

### 他人の子を叱った

白土船津下  
松岡 忠則

私達の町内訪問は、最終日の九月八日に実施されました。最後の懇談会とあって、先生方も随分はりきっておられ、各会員から出された意見や要望をめぐって、なごやかな中にも、真剣な討論が交わされました。

特に、非行に直結した問題に重点を置き、率直な意見を述べ、総括的な回答を校長先生に説明していただき、全て役に立つ事ばかりでした。

懇談会後、非行について、私を感じた事は、親が今考えなくてはならないのは、子供に何をなすべきかより、子供にしてはいけないことを考えることの方が大切だという事でした。

子供には自分の責任でやりたいと思っていることは、いっぱいあるようです。その邪魔をするのではなく、逆にその世界を広げてあげることが、私達親の配慮ではないかと、今更のように気がつきました。そのためには、まず、子供

の話しをじっくり聞いてやり、そして、子供からの問いかけがあった時は、ていねいに応えてあげたいと思っています。せんだって、駐車してある車のドアを、一台一台開けようとしていた三小の子供を見つけ、その時私はひどく叱りつけました。他人の子供を初めて叱った為か、べそかいたその子の顔が、しばらく頭から離れず、あと味の悪い気持ちでした。然しあの日を機に良い子供に変わっているだろうと自分なりに満足しております。今年、国際児童年の年、小さい子供達から非行者が、ひとりでもないよう願わずにはおれません。

お父さんお母さん、自分の子供は勿論、よその子供も、悪い事をしている時は、どうぞ勇気をもって注意してやって下さい。そして、温かい目で、見守っていききたいものです。

最後に、懇談会でお世話になった先生方、そして各役員の方々がとうございまして。



### 「夏休み街頭補導を終わって」

生活部

夏休み中、七月三十日と八月二十二日、三小育友会生活部と高校生活部、少年センタ―補導委員による合同街頭補導を実施しました。

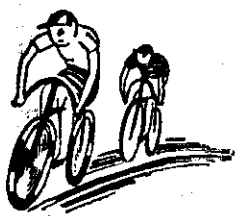
巡回をしてみても、小学生はほとんどみかけませんでした。これは、巡回する時間帯が小学生の行動する時間とずれたことが原因で、今後反省して行きたいと思えます。

しかし、中学生、高校生については、自転車の二人のり、無灯火はもちろん、盛り場はいかい、万引、喫煙、公園や車中での異性交友など見かけられました。こういう行動をするのも、やはり小学生時代から規律ある生活ができていない子どもに多いといわれます。三小の子どもにも一部であると思えますが、色々と問題を起している子どももいると聞きます。

町内訪問をして、非行についての注意等も話し合われま

した。しかし、それと合わせるように問題を起しています。子どもが可愛いと思わない親はいないと思います。そして、みんなの子どもがよい子であることも、自分の子どもがよい方向に進むことにつながると思います。私たちは、家庭で、町内での子ども達の躰について今一度目を覚まして考えるときではないかと思えます。

こうゆう会合などに出席されない家庭に問題を起す子どもが多いといわれます。今後は、町内ぐるみで、引張り起して、みんな子ども達の健全育成に取り組んでいただきたいと思えます。



# 成功だった

## 自転車点検

交通部長  
岡本正秀

発端は市内二ヶ所で行われた抜打検査で不合格の自転車が非常に多いと云うことから安全協会がこれを重視し育友会へ相談がありそれでは今年は国際児童年でもあるし、又安全対策の上からもぜひ取り組もうと思いついたのが七月に入ってからだったと思います。

その後各校の交通担当の方々に集まっていただき協議した結果賛同を得て実施することになりました。三会小、三会中、五小は学校独自に実施しておるとのこと、残り七校が夏休み前に一斉に行うことを決めたわけですが、最初の予定日が雨又次の予定日も雨となり結局は夏休みに入ってから各校バラバラの実施になったのは非常に残念でした。それでも一番乗り気のなかつた二中が台数で一番多く熱心な管君のいる二小がわりと少なかつたのは一寸驚きでした。他の学校の担当の方々も非常に熱心に御協力いただき始めての実施としてはまずまずの成功ではなかつたかと思



います。

これには業者の方々、警察安全協会、新聞社、又スポーツ放送を流していただいたNBCの方々、協力があつたればこそと深く感謝しています。今後は残りの自転車をすみやかに点検することは勿論乗り方等についても研究する必要がありそうです。最後に育友会代議員の方々には何度も電話でお願いし心より御協力いただき本当に有難うございました。

### 長崎県自転車・軽自動車商協同組合島原支部 「子供の頃と自転車」

橋村末登

はくさん山に線香ナバが立ち並び、アケビがぶら下り、ムッコンの実をあの大木によじ登って落ちたり、又年の始めの正月と雪の降る厳寒の旧正月、隣り近所で夜中より餅つきをし、元舟津のがたつ原では子供向けの出店が立ち並び、僕達は確か三小の二、三年生頃と思います。我等のクラスで自転車を持つていたのは、梅津病院の息子さん唯一人でした。放課後梅津君を威したり、機嫌を取つたりして自転車を持つて来させ、そのお蔭で殆んど級の級友が乗れる様になりました。自転車の練習は、とても面白くて、家に帰るのが夕方遅くなり、祖母から叱られたのが昨日の事の様に出されます。

### 対象以上生年 3 9 月 26 日現在

学年	(1) 点合格 日した数	(2) 後修 そし合格 台数	(1) + (2) 計		受ない 検てい 台数
			(1)	(2)	
3	58	24	77	32	
4	45	16	61	21	
5	58	43	101	30	
6	62	47	109	32	
計	218	130	348	115	

母から叱られたのが昨日の事の様に出されます。今の子供達は、銘々小さい頃から自分の車を持つています。自転車乗りは、恐らく昔も今も楽しく面白く思いますが、当時私達も自転車の故障は一向気になりませんでした。乗って走られればそれで充分満足したものです。当時の子供達も今の子供達も、知恵に大差はないと思いますので、私はこの昨今の交通ラッシュの時代に子供の自転車は、お母さん方が安全点検に常に留意される事が肝要だと思えます。年に一度か、二度の本職まかせの点検では、とても安心は出来ません。自転車は、正確な機械です。自転車の構造には、全く必要最少部品しか使つてありません。したがって、僅か一個のネジの欠落でも事故につながる心配があります。やる気があれば時間も取らず簡単に点検出来る方法がありますから、又の機会に御披露致しますよう。(夏休み前の安全点検の行事によせて)

# 三小児童は元気で明るい!

## 広報部

### 「転入の先生方 アンケート」

去る四月ご転入なさいました先生方へ、四点に限りご意見をいただきました。(これは六月に集約いたしておりましたが、前回紙面の都合がつかず掲載ができませんでしたことをおわび申し上げます。)

〔質問〕百年余の歴史を持つ三小学校だけに、それにふさわしく古めかしい建物ですが、各教室や専科室について……

○教室が大変暗く、雨天のときなど黒板の字が見えにくい。  
○校舎外観については伝統の重厚さを感じるが、中身は雨もり、床板のささくれ立ち、床板が浮き上がるなど、ひじょうに危険である。特に便所はひどい。衛生面から考えても一日も早く水洗便所に改築してほしい。  
○石の渡り廊下には歴史を感じた。

〔質問〕各種の職業が入り混じった三小地区の子どもの礼儀、言葉使い、あいさつ等は……

○調理室の設置場所と各教室との配置が非常に悪い。

○トイレの近くを通過して運搬するのはとても不潔。  
○調理室が殺風景過ぎて場所がよくない。  
○食器及び給食を運搬するのが大変である。三校時終了後の休み時間に食器等の運搬をしているが、教室の戸棚の不備から、四校時の授業の邪魔になるし、また不潔である。

○礼儀が良いとはいえないが、ハキハキとサラリとしていてよいが、敬語は殆んど耳にしない。

○元気で明るい子どもが多く活気があふれている。  
○校風というよりも個々人の育ちであろう。気持のよい子ども、そうでない子ども他校

○入学式・開会式・閉会式にも、ぜひ声援を。

○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

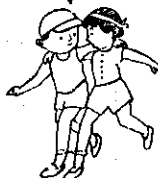
○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

○見学・参加をしましょう。

### 運動会



○少しも変りない。  
○あいさつを、こちらからかけるとキチンとやれる子どもが殆んど。何事も習慣化するまでの躰が大切だ。

〔質問〕給食調理室・運搬・給食マナー・食器等について

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

○美しいものを美しいと感じ、汚れたもの、悪いことに対して正しい判断力を持つて

行動出来る子どもになってほしい。

○玄関が毎朝ふき清められていて、心が洗われる感じがして気持ちよい。  
○学級園が不便。  
○人間は感情の動物である。相手の気持ちになって人の嫌がることを平気でいったりしたりする。

先生方、御協力ありがとうございます。今は無き白山山と共に三小校舎は湊地区住民のシンボルです。校舎内の設備面においても、老朽化もまた時代にマッチしない面もかなりあります。今後、各方面に働きかけて他校に負けない学校にしていきたいと思えます。

子どもたちの礼儀・給食調理室などについても確かに他校に比べて粗雑な面がありますが、三小の子どもの良さを十分理解して頂き、かわいがって下さるようよろしくお願いいたします。

十月に入りこの記事はズレを感じましたが先生方の真剣なご意見を役立てたいと思ひ掲載させていただきました。都合でこちらでまとめましたことお許し下さい。

先生方、御協力ありがとうございます。今は無き白山山と共に三小校舎は湊地区住民のシンボルです。校舎内の設備面においても、老朽化もまた時代にマッチしない面もかなりあります。今後、各方面に働きかけて他校に負けない学校にしていきたいと思えます。

子どもたちの礼儀・給食調理室などについても確かに他校に比べて粗雑な面がありますが、三小の子どもの良さを十分理解して頂き、かわいがって下さるようよろしくお願いいたします。

十月に入りこの記事はズレを感じましたが先生方の真剣なご意見を役立てたいと思ひ掲載させていただきました。都合でこちらでまとめましたことお許し下さい。

先生方、御協力ありがとうございます。今は無き白山山と共に三小校舎は湊地区住民のシンボルです。校舎内の設備面においても、老朽化もまた時代にマッチしない面もかなりあります。今後、各方面に働きかけて他校に負けない学校にしていきたいと思えます。

### 編集後記



○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

○先生方へのアンケートは沢山ご意見を頂き感謝致しております。紙面の都合上集約したものを載せました。ご意見は各方面へ「プラス」となって現われてくれることを希望しております。ご協力ありがとうございました。

島原市子どもクラブ対抗フットベースボール大会のお知らせ  
1期日 昭和54年10月28日(日)  
2会場 島原市立第一小学校 島原市立第一中学校 島原高等学校  
3参加資格 制限  
市内在中の小学生女子  
○チーム編成  
子供クラブ単位とし、6年生6名、5年生4名、4年生3名、計13名  
(補欠5名)  
○合併 3町内までとする  
4主催 島原市教育委員会 島原市連合PTA  
5後援 島原ライオンズクラブ